

21世紀の豊かな農業を支える力

国産
天然ゼオライト

農林水産省 政令指定土壌改良材
《保肥力(CEC)向上》



実は葉がつくり 葉は根がつくり 根は土がつくる

- ◆ イズカライト (粒状 0.25mm~1mm)
- ◆ マルニゼオライト (粒状 1mm~3mm)

 **西日本産業株式会社**

大分県佐伯市大字上岡1237番地の1 TEL0972-22-2771(代) FAX0972-22-2777

メール info@nnsng-saiki.com

ゼオライトの特長と使用方法

◎ ゼオライトとは

天然硬質ゼオライトの商品名で、イオン交換樹脂のような働きを示すイオン交換性と、活性炭のような強力な吸着力との両面の働きを示す、天然の非鉄鉱物の加工品です。
農林水産省告示2002号地力増進法に基づく土壤改良材、有機農産物の日本農林規格による使用許可物質に指定されています。

◎ ゼオライトの効果

- 1.塩基置換容量が極めて高いため、肥料を吸着する力が大きくなり、肥料の流亡を防ぎ、長期間肥効を持続させます。
- 2.土壤の緩衝能（反応を和らげる力）を高めまので塩類濃度障害を防止します。
- 3.燐酸の固定化を抑え、燐酸の利用率を高めま。
- 4.未熟有機物を大量施用したときに発生する有害ガスを吸着するため、葉やけ等のガス障害を防止します。
- 5.土壤中の水（水分）を活性化し、根腐れを防止します。
- 6.根張を良くします。
- 7.硬質であるため多年連用しても、土壤が固結し透水性が悪化する心配がありません。

◎ ゼオライトの使用方法

1.ゼオライトは、原則として元肥に全面施用後土壤と良く混合してください。

①畑地

一般畑地・・・一作毎に10アール当たり200～400kg

塩類濃度障害土壤・・・10アール当たり600～1000kg

②水田

10アール当たり200～300kg数年連用します。砂地や地力の低い秋落型水田では特に効果が大です。

2.育苗床土・・・重量比で10～20%程度混合

3.苗床・・・3.3㎡当たり3kg程度全面施用

4.盆栽用土・・・重量比で10%程度混合

5.植栽・・・客土量の5～10%施用

6.芝

造成・改造・・・㎡当たり5～15kg施用

目土として使用・・・㎡当たり0.5～1kg施用

◎ 対象作物

生育期間の長い作物、発芽率の悪いそ菜、根の弱い作物、連作を嫌う作物、多肥栽培そ菜、酸性土壤を嫌う作物には特に効果があります。

①そ菜類・・・イチゴ・メロン・スイカ・キュウリ・なす・トマト・ピーマン・レタス・ほうれん草・瓜等

②花卉・その他・・・菊・カーネーション・球根類・蘭類・果樹全般・盆栽等

◎ ゼオライトの成分分析表

								単位%
ケイ酸	アルミニウム	鉄	マンガン	カルシウム	マグネシウム	ナトリウム	カリウム	チタン
70.17	12.15	1.14	0.06	1.88	0.33	1.95	2.34	0.17
水素イオン濃度 (PH)			7.2					
陽イオン交換容量 (CEC)			130meq/100g					

※ゼオライトは農業用の他、畜産関係、水産関係、水処理関係と幅広く利用されています。